



平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月9日
上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社
 コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭 (TEL)06-6581-2141
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績 (平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	11,836	14.8	434	△1.3	451	0.4	280	2.5
29年12月期第1四半期	10,309	0.2	439	108.2	449	103.9	273	86.3

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 188百万円 (△33.7%) 29年12月期第1四半期 284百万円 (219.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	71.51	—
29年12月期第1四半期	69.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	32,721	13,311	40.0
29年12月期	31,876	13,323	41.1

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 13,090百万円 29年12月期 13,102百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
30年12月期	—				
30年12月期(予想)		0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想 (平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	12.1	590	△25.7	630	△24.5	400	△23.7	102.15
通期	49,000	7.9	940	△31.1	1,020	△28.8	650	△30.0	166.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年12月期 1 Q	3,922,000株	29年12月期	3,922,000株
30年12月期 1 Q	6,309株	29年12月期	6,309株
30年12月期 1 Q	3,915,691株	29年12月期 1 Q	3,915,691株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用情勢、所得環境の改善が続き個人消費は持ち直し、企業の設備投資、輸出、生産ともに増加の動きが継続し、企業収益の改善も続き、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、国際経済は、米国は依然として個人消費、設備投資は堅調で、安定性を欠くトランプ政権の下、景気回復基調は継続し、欧州ユーロ圏も引き続き回復基調を維持しました。中国も不動産価格や過剰債務問題を含む金融市場の動向によっては下振れリスクがあるものの持ち直しの動きが続き、ASEAN諸国も総じて緩やかな回復傾向が継続しましたが、世界経済の先行きは、米中貿易摩擦の動向等に留意を要する状況となりました。

鉄鋼流通業界におきましては、国内鋼材需要は底堅く推移し、鉄鉱石や石炭などの原材料価格は高止まりの状況が続き、スクラップを含めた原材料価格は総じて高値安定となり、鉄鋼流通業界は堅調に推移しました。

このような環境の下、当社グループは、さらに鉄鋼市況の動きを注視し、仕入れ面においては在庫の適正化、販売面においては販売スプレッドの維持と経費削減に重点を置き、きめ細かい営業活動に注力してまいりました結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、118億36百万円（前年同期比14.8%増）となり、営業利益4億34百万円（前年同期比1.3%減）、経常利益4億51百万円（前年同期比0.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億80百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8億44百万円増加し、327億21百万円となりました。この主な要因は、商品の増加4億33百万円、現金及び預金の増加2億80百万円、受取手形及び売掛金の増加1億99百万円があったことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ8億56百万円増加し、194億9百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加5億20百万円、支払手形及び買掛金の増加5億15百万円によるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ12百万円減少し、133億11百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月16日に公表いたしました平成30年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	822,098	1,102,523
受取手形及び売掛金	15,344,217	15,543,525
商品	3,706,420	4,140,351
繰延税金資産	41,929	42,519
前渡金	2,474,644	2,597,493
その他	382,520	372,588
貸倒引当金	△60,992	△58,489
流動資産合計	22,710,837	23,740,511
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,318,287	1,298,925
土地	4,947,781	4,947,781
その他(純額)	706,315	681,925
有形固定資産合計	6,972,384	6,928,632
無形固定資産	45,101	41,847
投資その他の資産		
繰延税金資産	13,959	23,690
その他	2,134,993	1,986,826
貸倒引当金	△325	△325
投資その他の資産合計	2,148,627	2,010,191
固定資産合計	9,166,114	8,980,672
資産合計	31,876,951	32,721,183

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,249,517	12,764,749
短期借入金	2,500,000	3,020,000
未払法人税等	351,000	157,585
賞与引当金	22,033	70,785
役員賞与引当金	45,000	10,500
その他	1,577,752	1,612,150
流動負債合計	16,745,302	17,635,771
固定負債		
長期借入金	100,000	100,000
繰延税金負債	1,179,497	1,144,962
役員退職慰労引当金	229,120	228,336
退職給付に係る負債	164,458	166,040
その他	134,834	134,634
固定負債合計	1,807,911	1,773,974
負債合計	18,553,213	19,409,745
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	735,800
資本剰余金	601,840	601,840
利益剰余金	10,984,007	11,068,236
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	12,295,535	12,379,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	807,119	710,618
その他の包括利益累計額合計	807,119	710,618
非支配株主持分	221,083	221,055
純資産合計	13,323,738	13,311,438
負債純資産合計	31,876,951	32,721,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	10,309,122	11,836,330
売上原価	9,014,361	10,533,402
売上総利益	1,294,760	1,302,928
販売費及び一般管理費	854,843	868,917
営業利益	439,916	434,010
営業外収益		
受取利息	857	1,145
仕入割引	11,846	12,977
受取保険金	541	8,940
その他	5,957	4,064
営業外収益合計	19,202	27,127
営業外費用		
支払利息	2,028	2,013
売上割引	2,480	5,798
会員権退会損	2,000	-
その他	2,699	1,468
営業外費用合計	9,207	9,280
経常利益	449,911	451,857
税金等調整前四半期純利益	449,911	451,857
法人税等	171,187	165,948
四半期純利益	278,724	285,908
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,576	5,894
親会社株主に帰属する四半期純利益	273,147	280,013

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	278,724	285,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,695	△97,200
その他の包括利益合計	5,695	△97,200
四半期包括利益	284,419	188,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	278,683	183,512
非支配株主に係る四半期包括利益	5,736	5,195

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,281,475	5,022,466	5,180	10,309,122	—	10,309,122
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,066	7,428	272,524	299,019	△299,019	—
計	5,300,541	5,029,895	277,704	10,608,141	△299,019	10,309,122
セグメント利益	204,114	228,655	194,027	626,797	△176,885	449,911

(注) 1. セグメント利益の調整額△176,885千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,491,008	5,339,425	5,897	11,836,330	—	11,836,330
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,258	7,293	358,815	371,366	△371,366	—
計	6,496,266	5,346,718	364,712	12,207,697	△371,366	11,836,330
セグメント利益	202,196	228,951	279,668	710,817	△258,959	451,857

(注) 1. セグメント利益の調整額△258,959千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。